

ふくいんしんぶん

福音新聞

Good
News
No.58



発行：浜松恵みキリスト教会 ホームページ：<https://toyokawa-cgc.com/hamamatsu/>



『すべて、疲れた人、重荷を負っている人は、わたしのところに来なさい。わたしがあなたがたを休ませてあげます。』— 聖書 —

聖書の中に、「放蕩息子」という、大変有名なお話があります。お父さんに二人の息子がいて、あるとき、弟息子のほうが財産の分け前をもらって家を離れ、遠い国に行ってしまいます。彼はそこで放蕩し、財産を使い果たしてしまいました。そのとき、その国に飢きんが起こり、食べることに困りました。彼はユダヤ人でしたので、本来、避けなければならぬ仕事であったのですが、生きていくためには仕方がありませんでした。しかも豚の食べる餌でお腹を満たしたいと思ふほど、哀れな人になってしましました。何故、彼はこのようなことになってしまったのでしょうか？それは息子である自分を最も愛しているお父さんのもとを離れて自分勝手な生き方をしようとしたからでした。

放蕩息子

人間を創造された神

この息子とお父さんの関係は、私たち人間と真の神との関係を表しています。

神のことばである聖書には真の神について次のように記されています。

『天を創造した方、すなわち神、地を形造り、これを仕上げた方、すなわちこれを堅く立てた方、これを荒漠としたものに創造せず、人の住みかにこれを形造った方、まことに、この【主】（神）がこう仰せられる。「わたしが

【主】（神）である。ほかにはいない。』（旧約聖書）神は地球や宇宙、全ての動植物、そして人間を創造されました。そして地球の上に人間を住ませ、生きていく上で必要なものを全てお与えになり、生かしておられるのです。『「…過ぎ去った時代には、神はあらゆる国の人々がそれぞれ自分の道を歩むことを許しておられました。とはいえて、ご自身のことをあかししないでおられたではありません。すなわち、恵みをもつて、天から雨を降らせ、

実りの季節を与え、食物と喜びなどで、あなたがたの心を満たしてくださいのです。』』（新約聖書）

神の愛の対象である人間

では神は何のために人間を創造されたのでしょうか？それは愛の対象としてなのです。人間は神が示された愛に応え、褒め称えて生きるという目的を与えられました。ところが人間は、真の神を全く無視しています。そのため、生きる目的を見失つたままで人生を過ごしているのです。全ての作られた物は、まず製作者が目的を考え、それにふさわしく仕組みや形を整え、完結させられているのではないでしょか？ならば人間は、こんなに複雑で秩序正しい仕組みが整つた体を持つていいのか？この火の池に投げ込まれた。』（新約聖書）人間は真の神によって創造され、生きていく上で様々な恩恵を受けているにもかかわらず、真の神を全く無視し、軽んじています。またこの御方のさばきを恐れず、多くの罪を犯しているのです。『人の心は何よりも陰險で、それは直らない。だれが、それを知ることができよう。わたし、【主】（神）が心を探り、思いを調べ、それぞれの生き方により、行いの結ぶ実によつて報いる。』（新約聖書）真の神は

むなし人生の果て

人間が神を無視して生き続けるならば、父のもとを離れた放蕩息子のように、ただ人生を自分の勝手な欲望のために浪費し続けて死に至るしかないのです。しかし、それで終わりではないのです。聖書には、人間は死後に永遠のさばきの場所である地獄に行かなければならないと書かれてあります。そこは永遠に続く火の池です。『いのちの書に名のしるされていない者はみな、この火の池に投げ込まれた。』（新約聖書）人間は真の神によって創造され、生きていく上で様々な恩恵を受けているにもかかわらず、真の神を全く無視し、軽んじています。またこの御方のさばきを恐れず、多くの罪を犯しているのです。『人の心は何よりも陰險で、それは直らない。だれが、それを知ることができよう。わたし、【主】（神）が心を探り、思いを調べ、それぞれの生き方により、行いの結ぶ実によつて報いる。』（新約聖書）真の神は

正しい、義なる御方です。ですので、全

ての罪人をさばかれます。罪人は誰しもそのさばきから逃れることは出来ないのです。

神の愛の表れるイエス・キリスト

しかし神は、その罪人を憐れまれ、ご自身の愛の故に救いを用意してくださいました。それは神のひとり子であらる、イエス・キリストによる救いです。キリストは人としてご誕生されました。そしてご自身がまつたく罪のない方であることをそのご生涯を通して人々に示された上で、十字架に架かられました。それは私たちの罪を赦すために身代わりとなり、その上でさばきを受け、死なれるためでした。そしてキリストは死後三日目に、葬られた墓よりようみがえられました。誰でもこのイエス・キリストを、自分の全ての罪を赦してくださる救い主として信じ受け入れるなら、死後のさばきを受けることなく、永遠の天の御国に行ける方となる

のです。

弟子たちはよみがえられたイエス・キリストを40日間、幾度となく目撃し、

キリストが天に行かれて後、この御方

を救い主として宣べ伝え始めました。

死人がよみがえるという、誰もが信じられない話を、彼らはいのちを懸けて

伝えたのです。しかもキリストがよみがえられてから約2000年経ちま

すが、今もなお、全世界において宣べ伝

えられています。それはキリストのよみがえりが事実であるからです。そして

宣べ伝えられているもう一つの理由

は、真の神のもとに立ち返った者たちが神の愛を知り、大いに喜び満足して

いるため、その御方のことを探らせた

いという強い願いがあるからです。

父のもとに帰った息子の幸い

放蕩息子は豚の世話をしている間に我に返り、お父さんのところに帰つて

雇い人のひとりにしてもらおうと考えました。それは財産を食い潰した自分

など、息子としては受け入れてもらえないと考えたからです。しかしお父さんは、帰ってきた息子に自ら走り寄

り、抱きしめ、何度も口づけしました。

そして息子としての証しとなる着物や指輪などを与え、仔牛をほふり、祝宴を始めました。それ程、お父さんは

息子が帰つてくることを心待ちにしていました。真の神は皆さんのが自身のもとに立ち返り、愛の関係をもつて

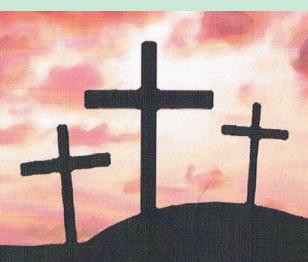
共に生きるようになるようとにと望ん

でおられます。どうかイエス・キリスト

を救い主として信じ受け入れて死後のさばきから救われ、皆さんを愛の対

象として創造された真の神に立ち返る方となつてください。

『神は、すべての人が救われて、真理を知るようになるのを望んでおられます。』



特別伝道集会のお知らせ

2026年2月6日(金) ①19:30~

7日(土) ②14:00~ ③19:30~

8日(日) ④10:30~ ⑤14:00~

講師：山鹿 堅固 師（熊本恵みキリスト教会 牧師）

YouTubeで聖書からのメッセージを配信しています。

熊本恵みキリスト教会



各回託児もあります。お子様がおられる方もご遠慮なくお越しください。

参加費は一切必要ありません。貸出用の聖書もあります。



お楽しみ会 「ふしぎなボトル」をつくろう！

2026年2月21日(土) 14時~ 対象年齢:3歳~小6



地図



※当教会は、エホバの証人(ものの塔)、世界平和統一家庭連合(旧統一教会)、末日聖徒キリスト教会(モルモン教)などとは違い、聖書そのものを学ぶキリスト教会です。
尚、これらの団体でお悩みの方、違いをお知りになりたい方は、是非ご連絡ください。

※お楽しみ会に参加を希望される方は事前にご連絡いただけますと助かります。当日の参加ももちろんOKです！

定例集会

日曜日	子ども礼拝	9:30~
	一般礼拝	10:30~
	聖書学び会	13:30~
水曜日	聖書学び会	19:30~
木曜日	婦人会	10:30~
土曜日	中高生会	14:00~
	聖書学び会	19:30~

浜松恵みキリスト教会

〒430-0852 浜松市中央区領家3丁目22-2

Tel:053-548-4812 牧師:畠川洋一郎、榎原康博

教会HP

